

<競技注意事項>

- (1) 本競技会は、2026 年度日本陸上競技連盟競技規則に準じて実施する。
- (2) 大会主催者は、競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。
- (3) ウイルス性の感染症等や悪天候を含む、競技会の運営および安全確保に支障をきたす不可抗力事態が発生、または発生する恐れがある場合は、主催者は必要に応じて大会中止、一部中止日程変更、試技回数等を含む競技会の内容を変更することがある。
- (4) 当日の追加参加申し込みは受け付けない。
- (5) 競技会開始前の受付は競技役員及び審判員のみとする。  
競技者は、招集時間に招集場所（トラックは雨天練習場、フィールドは現地）に集合とする。
- (6) 招集時間については、以下の通りとし、遅れた場合は棄権とみなし競技できない。  
また競技者系の指示に従うこと。

トラック競技		フィールド競技	
招集開始 (点呼開始)	招集完了 (移動時刻)	現地招集開始 (点呼開始)	現地招集完了
30 分前	20 分前	40 分前 PV は 60 分前	30 分前 PV は 50 分前

- (7) 用器具は、主催者が準備した物を使用すること。ただし、投擲器具および棒高跳のポールは各自が用意した物を競技開始前に検定を受け、許可が出た物は使用可とする。
- (8) アスリートビブスは、2026 年度登録番号(中学校は学校名・クラブ名でよい)を既定の大ききで作成した物を胸背部に付けること。跳躍競技は胸・背どちらか一方で可。
- (9) 競技に使用するシューズは、日本陸上競技連盟の規定に準ずる。  
スパイクシューズは、全天候舗装用を使用し、ピンの長さは 9 mm 以下とする。
- (10) 走高跳・棒高跳の試技ラインは参加者に応じて設定する。
- (11) 競技結果の貼り出しは行わない。結果確定後、アスリートランキング (HP) で公表する。
- (12) ウォーミングアップは、隣接の多目的グラウンド及び陸上競技場周辺で気をつけて行うこと。  
ただし開場から 8 : 45 までは競技場内を使用することができる。
- (13) 2 種目に同時に出場する選手は、フィールド種目の現地競技役員と必ず連携を取り、トラック種目に参加すること。ただし競技規則によりフィールド種目の競技は進行する。
- (14) リレーのオーダーは受付時にオーダー用紙を受け取り、60 分前までに招集所に提出すること。

- (15) 競技中の傷害については応急処置のみとし、以後の責任は負わない。  
(主催者側も保険に加入しているが、個人や所属団体でも加入していることが望ましい。)
- (16) 貴重品の保管は各自で行うこと。盗難にあってもその責任は負わない。
- (17) 各チームの引率者並びに保護者は、競技役員・補助員として競技運営に協力すること。
- (18) 応援は、メインスタンド及び芝生スタンドから行い、観客(保護者を含む)の場内へ立ち入りは禁止する。各チームからも関係者へ周知をお願いする。
- (19) 盗撮等の迷惑行為、及びそれらが疑われるような行為は固く禁止する。望遠レンズを使用したカメラ撮影は禁止する。またスマホを含め写真撮影を行っている方には積極的にお声かけさせていただきます。その際、撮影者のお名前、所属名をお聞きしますので、ご協力ください。
- (20) 主催者は個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づいて取り扱いたします。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成会議及び作成記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。また、報道機関より記録の提供を求められた際には記録の提供を行います。参加団体においてはその旨を承諾の上、参加申し込みを行うこと。
- (21) 当運動公園の駐車場以外（緑地帯並びに道路の脇）への駐車は、施設指定管理者から厳重に注意勧告を受けておりますので、駐車場以外への駐車はご遠慮下さい。  
大会運営が今後できなくなる恐れが有りますのでご協力お願いします。
- (22) 大会中止の条件  
記録会当日、午前6時の時点で東広島市に「大雨警報・洪水警報・暴風警報」のうち1つでも発表されている場合や、記録会前日午後5時以降から開始までに東広島市に「震度5弱以上の地震」が発生した場合などは、大会を中止とする。